



各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス

(コード：2362 JASDAQ,S)

代表者名：代表取締役会長兼社長 佐藤 真吾

問合せ先：取締役 佐藤 大央

(TEL：03-5981-0672)

### 2014年9月期 第2四半期 連結決算概況について

当社の2014年9月期 第2四半期 連結決算概況につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. ハイライト

- ① 通期業績予想 進捗率 ⇒ 売上高44.2%・純利益67.5%
- ② 稼働率は高水準で維持 派遣単価は順調に回復 ⇒ 売上総利益2ケタ増益、売上総利益率の改善
- ③ 建築技術者の採用活動 計画を上回るペースで推移 ⇒ 下期および来期以降への業績寄与へ

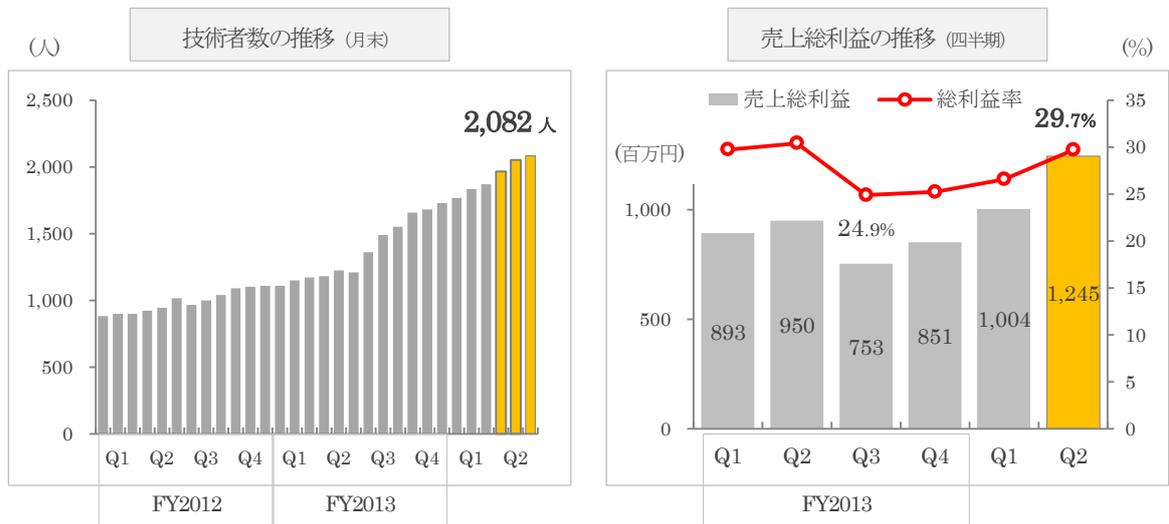
(単位：百万円)

	2014年9月期 第2四半期	前年同期比		2013年9月期 第2四半期
		増減額	増減率	
売上高	7,966	+1,833	29.9%	6,132
売上総利益	2,249	+404	21.9%	1,844
経常利益	1,976	+1,020	106.7%	956
四半期純利益	1,418	+834	142.9%	583
期中採用人数	729人	+366人	—	363人
期中平均技術者数	1,929人	+732人	—	1,197人

#### 2. サマリー

当社は、建設業界における全国的なインフラ整備工事、本格化する東北の復興工事、そしてオリンピック関連工事など今後の技術者派遣需要の増加を見込み、中核事業である「建築技術者派遣事業」に経営資源を集中させる戦略をとっております。当社では建設業界の深刻な人手不足を受け、採用活動に注力しており、2014年3月末時点で2,000人を超える技術者数となりました。(前年同月1,209人)

当第2四半期累計期間の、売上高につきましては、積極採用による稼働人数の増加により、「建築技術者派遣事業」の売上高は前年同期比42.9%の増加となり、半期ベースでの過去最高を達成いたしました。各利益につきましては、前第3四半期における戦略的な新人派遣単価の引下げにより利益率が低下しましたが、前第4四半期以降、堅調に回復してきております。更に益々深刻化する人手不足の状況下、派遣単価の引上げを推進しており売上総利益率の改善に繋がっています。また、営業外収益の計上もあり、経常利益では100%超の増益となりました。引き続き、採用活動および利益率の引上げに注力してまいります。



以 上